

戦火よびこむ「安保三文書」破棄せよ、戦争の覚悟でなく、平和の国づくりを

たたかい続けよう

2025.7.23A

改憲発議動き許すな

1 れいわ新選組：憲法9条の現行条文は維持するというのが党の方針だが、「れいわ新選組は改憲より経済」と繰り返しており、9条に関しては普段積極的に発信していない。

2 公明党：必要な規定を憲法に付け加える「加憲」を検討すべき。「自衛隊の明記」と「緊急事態対応」についてはいずれも慎重。

3 参政党：憲法が占領下で外国によって作られ、その戦後体制が維持されてきた結果日本人としての自信や誇りを失ってしまったとの考えから、「改憲」ではなく「創憲」を主張している。参政党が創る「新日本憲法（構想案）」では、「第4章 国まもり」において、自衛隊を明記する条文のほか、経済安全保障や資源開発に関する条文、外国人の参政権や財産権を強く制限する条文を定めており、安全保障と排外主義が一体化している点に特徴がある。

4 国民民主党：時代や状況の変化に応じて「アップデート」することが必要であるとして、憲法改正に前向き。9条については、必要最小限度の実力行使が可能である旨、他国の戦争に参画することはないことを条文上明らかにするよう改正すべきとの考え。

5 日本維新の会：時代の変化に合わせて改正すべきとの立場。教育無償化、統治機構改革、憲法裁判所の設置、自衛隊明記、緊急事態条項の5点について改正案を取りまとめており、第9条の2として「前条〔＝9条1項・2項〕の範囲内で、法律の定めるところにより、行政各部の一として、自衛のための実力組織としての自衛隊を保持する。」との原案を公表。

◆◆◆地域や団体の催し◆◆◆

★★★ 8月24日(日) 17時～18時

ストップ！日米豪共同軍事演習

陸上自衛隊伊丹駐屯地が演習の拠点に

宣伝行動とパレードの流れ

17:00 阪急伊丹駅前宣伝

17:15 駐屯地に向かってパレード

17:30 駐屯地にて宣伝

17:35 JR伊丹に向かってパレード

17:50 JR伊丹駅イオン通路で宣伝

お願い：「伊丹を戦争拠点にするな！」「戦争反対」「自衛隊をアメリカの戦争にまきこむな」などなどの手作りプラカードなどをつくって、ご持参ください。

(連) 090 - 3355 - 8251

20日投票された参院選で、改憲勢力が自民党、公明党、日本維新の会、国民民主党、参政党、日本保守党は計87議席を獲得し、非改選93とあわせて合計180議席となり、改憲発議に必要な総議員数の3分の2(166議席)を維持しました。衆院で改憲勢力は3分の2を下回っていますが、明文改憲論議の積極化への動きに警戒が必要で、今回の参院選で議席を大幅

参院選後も勢力3分の2超維持

に伸ばした国民民主党は公約で、憲法第9条について、「①自衛権の行使の範囲②自衛隊の保持・統制に関するルール③戦力不保持・交戦権の否認を規定した憲法9条2項との関係の3つの論点から具体的な議論を進める」などとしています。

同じく伸ばした参政党は公約に「創憲」を掲げ、「新日本憲法 構想案」を提示。「国は、自衛のための軍隊(自衛軍)を保持する」と明記します。

維新も、9条2項の削除を含む見直しを公約で掲げています。参院での改憲論議の促進、改憲案発議への動きを許さないたたかいが重要になります。

参院選での「憲法9条について」5つの政党の見解をチェック

自由法曹団東京支部事務局次長・伊久間勇星さんは、憲法9条についてどのような姿勢を示しているか具体的に把握する必要があるとの問題意識から、参院選前の6月中旬、5政党(れ、公、参、国、維)の見解について東京支部幹事会で報告を行いました。わかりやすいので以下紹介します。